

平成 20 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 友廣 信逸

最終学歴	関西学院大学大学院文学研究科教育学専攻 修士課程修了
取得学位	文学修士
所属学会	日本心理臨床学会 日本司法福祉学会
現在の専門分野	犯罪心理学, 青年心理学, 学校臨床心理学
研究課題	少年非行に及ぼす, 家族関係・養育環境の要因

【教育上の特記事項】

- ・ 学生指導委員会委員・学生相談員。
- ・ とりわけ学生相談については, 心の悩みを抱えた学生諸君に, カウンセリングを実施した。

【社会的活動】

- 1 滋賀県健康福祉部医務業務課からの依頼を受けて, 主として少年補導員の方々を対象に薬物乱用防止に関する講演、京都府土地家屋調査士会からの依頼によるADRに関する講演等を行った。
- 2 奈良県教育委員会からの委嘱により県のスクールサポーターに対するスーパーバイズ, 問題を抱える学校に派遣されてケース検討会での教師に対する助言指導を実施した。

【学内活動】(学内職歴を含む)

- ・ 学生指導委員 ・ 学生相談員 ・ セクハラ対策相談員 ・ 大学附属臨床心理クリニック相談員 ・ 予算委員

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 家族心理臨床の実際-保育カウンセリングを中心に-	共著	2008年6月25日	ゆまに書房	保育カウンセリングを中心に
(学術論文) 「山口県光市母子殺害事件」がもたらしたものの心理社会的考察	単著	平成21年3月	奈良大学紀要	標記事件が社会に及ぼした影響を取り上げ、さらに被告人について若干の考察を試みた。
地域コミュニティーと臨床心理	単著	平成21年3月	奈良大学臨床心理クリニック紀要	大学附属のクリニックの地域における役割について考察を試みた。